

中牟田杯教育プログラムについて

教育プログラム推進: JTA一貫指導推進委員会
協力: ナショナルチーム

	テーマ	ねらい	担当	
1日 (土)	① 負けて強くなれ!	・ 教育プログラムを受ける心構え	ナショナルエリアコーチ	横松 尚志
	② 動き作り	・ 15歳に必要なテニスの動き作り	九州共立大学 講師	菅原 洋輔
	③ ルール講習	・ 国際大会の仕組みとルール	中国テニス協会審判部長 (B級レフェリー、B級審判員)	中島 正雄
	④ 試合、練習、日常生活における効果的な目標設定	・ 一流と二流を分ける思考スキル	教育プログラム部会員 (福岡大学準教授)	山口 幸生
	⑤ 戦う意識力を高める①	・ ゲームマネージメント、分析力 ・ サービスゲーム、リターンゲーム	9地域代表コーチ、S級エリート コーチ、ナショナルエリアコーチ	横松 尚志
2日 (日)	⑥ ストレッチング			
	⑦ 時間をコントロールする	・ 世界を知る監督からの提言	Jrナショナルチーム監督	村上 武資
	⑧ 体カトレーニングの科学	・ 最高のパフォーマンスを得るために	一貫指導推進委員会委員 (東大大学院 助教)	藤田 聡
	⑨ 戦う意識力を高める②	・ 前日のレクチャーを生かそう!	9地域代表コーチ、S級エリート コーチ、ナショナルエリアコーチ	横松 尚志
	⑩ 戦う意識力を高める③	・ ダブルス(ノード)の戦い方		
	⑪ ★時間をコントロールする	・ 世界を知る監督からの提言	Jrナショナルチーム監督	村上 武資
3日 (月)	⑫ 反省会	・ アンケート: 成果の確認	一貫指導推進委員会 委員長	井上 喜代志
	⑬ 決勝戦観戦、応援	・ 男女各決勝	サポートスタッフ全員	
	⑭ 表彰式	・ 教育カリキュラム終了式	普及本部長	飯田 藍

プログラムの実施について

1. 選手の皆さんに

JTAは、本大会を「挑戦の場」だけではなく「教育の場」とも考えています。15歳以下の年代に、今一番必要な情報を皆さんに提供し、近い将来の18歳以下全日本ジュニアチャンピオンを目指してほしいと願っています。大会に参加するだけではなく、教育プログラムにも参加して、福岡の思い出をたくさん故郷に持って帰ってください。君達は間違いなく日本の宝です。全国の仲間と一緒に勉強しましょう!

2. 連絡事項

- ① はレクチャー ② はオンコート オンコート、レクチャーの2部門を、男女別に交替で実施します。
- オンコートのカリキュラムは、「チーム戦」を行います。試合を通して分析力、判断力を養いましょう。
- 予選3位、4位の選手は、1日(土)の午前の①②から教育プログラムに参加します。
本選1R敗者は1日(土)の午後の③④⑤から教育プログラムに参加します。
本選2R敗者は2日(日)の午前の⑥以降の教育プログラムから参加します。
本選3R敗者は順位決定戦(5位~8位)を2日(日)と3日(月)に行います。
- 帯同コーチの方でプログラムの傍聴、見学をご希望の方は大会本部までお申し出ください。IDカード発行。
- レクチャーには、筆記用具が必要です。選手全員各自でご用意してください。
- 本選選手(ベスト8以上)の教育プログラムは、2日(日)の試合終了後15:00頃から16:00を予定として行います。(表組みでは★印で表記しています)
- 集合時間、場所、必要連絡事項等は、前日会場本部にあるインフォメーションボードに掲示します。
- 昼食休憩時間は、男女別で約90分予定しています。
- 雨天等の都合で、変更されることがあります。